

ブランカとギター弾き



2015年 / イタリア / 77分 / カラー / Blu-ray

監督・脚本:長谷井宏紀 出演:サイデル・ガブテロ / ピーター・ミラリ / ジョマル・ビスヨ / レイモンド・カマチョ 製作:フラミニオ・ザドラ(ファティ・アキン監督『ソウル・キッチン』) 撮影:大西健之 音楽:アスカ・マツミヤ(スパイク・ジョーンズ監督短編『アイム・ヒア』) 原題:BLANKA 配給:トランスフォーマー

©2015-ALL Rights Reserved Dorje Film

二人でいれば、悲しみは半分。しあわせはたくさん。
夏の果ての街角を、愛の歌が通り抜けていく—

“お母さんをお金で買う”ことを思いついた孤児の少女ブランカは、ある日、盲目のギター弾きピーターと出会う。ブランカはピーターから、得意な歌でお金を稼ぐことを教わり、二人はレストランで歌う仕事を得る。ブランカの計画は順調に運ぶように見えたが、一方で、彼女の身には思いもよらぬ危険が迫っていた……。

日本語吹替・日本語字幕・音声ガイド付き

©2015-ALL Rights Reserved Dorje Film

日時:3月27日(土)①10:30~②14:00~

会場:広島市映像文化ライブラリー2階ホール

鑑賞料:大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料
(シニア、高校生の方は健康保険証、学生証など年齢を確認できる身分証明書をお持ちください。)

主催:広島市映像文化ライブラリー・広島県ユニセフ協会



©2015-ALL Rights Reserved Dorje Film

【映画紹介】

日本人として初めてヴェネツィア・ビエンナーレ & ヴェネツィア国際映画祭の全額出資を得た長谷井宏紀監督がフィリピンを舞台に撮影し、各国の映画祭で高い評価を得た話題作。

舞台はカラフルでエネルギーに溢れたマニラのスラム。YouTubeの歌姫として国内外で人気を集めていたブランカ役のサイデル・ガブデロは演技初挑戦ながら、美しい歌声と演技力で観る者を強く惹きつける。

彼女に生きる術を教える盲目のギター弾きには、生涯を通して実際にフィリピンの街角で流しの音楽家として活躍していたピーター・ミラリ。その他、出演者の殆どは路上でキャスティングされている。

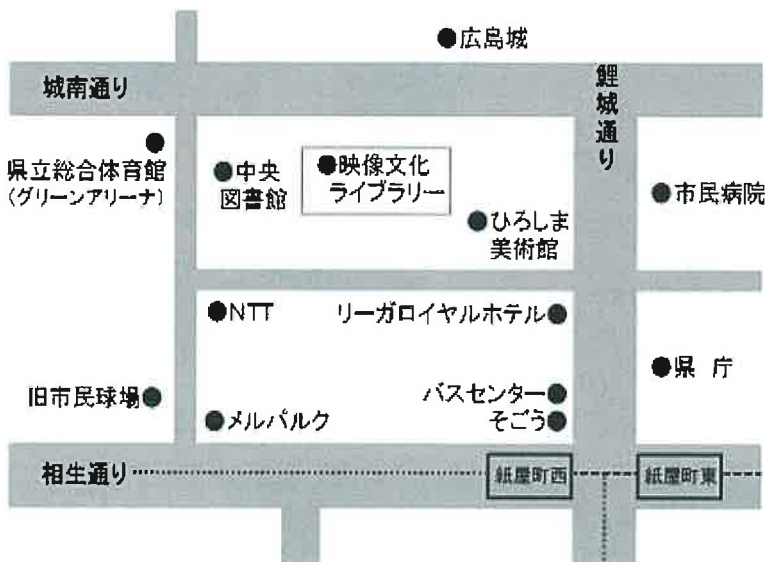
劇中に演奏される、スペインをルーツにした素朴で温かいフィリピン民謡「カリノサ」は必聴だ。

母親を買うことを思いついた孤児の少女ブランカと、盲目のギター弾きの“幸せを探す旅”。本作は、どんな人生にも勇気をもって、立ち向かう価値があることを教えてくれる、心温まる感動作だ。

【日本ユニセフ協会】

親や信頼できるおとな(養育者)を持たない子どもたちの実情を、孤児になってしまった少女の視線を通して描いた作品です。長年、最も貧しい人々が住むフィリピンのスラム街で活動されてきた長谷井宏紀監督が長編映画として製作された最初の作品となる本作は、フィクションでありながら、ユニセフ(国連児童基金)が全世界でその根絶に取り組むストリート・チルドレンや児童労働、人身売買など、子どもたちを脅かし、貧困の連鎖を生み、国の経済発展や社会の安定にも悪影響を及ぼす様々な問題をリアルに伝えています。

広島市映像文化ライブラリー
〒730-0011 広島市中区基町3-1
TEL 082-223-3525
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/>



- * 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来館の際はマスク着用、手指の消毒、入館時の検温にご協力ください。
- * ホールでは座席の間隔を空けてご着席いただきます。
- * 映画館内では飲食はできません。飲食はロビーにてお願いいたします。

お問い合わせ: 広島県ユニセフ協会

〒730-0802 広島市中区本川町2-6-11 第7ウエノヤビル 5F

TEL・FAX : 082-231-8855 MAIL : unicef-hiroshima_06@theia.ocn.ne.jp

ホームページ : www.unicef-hiroshima

Facebook : www.facebook.com/hiroshimaunicef

(月~金 10:00~16:00) ※土曜・日曜・祝日はお休みです。

unicef 
for every child